コニカミノルタプラネタリウム(株)ドーム映像出展　2019

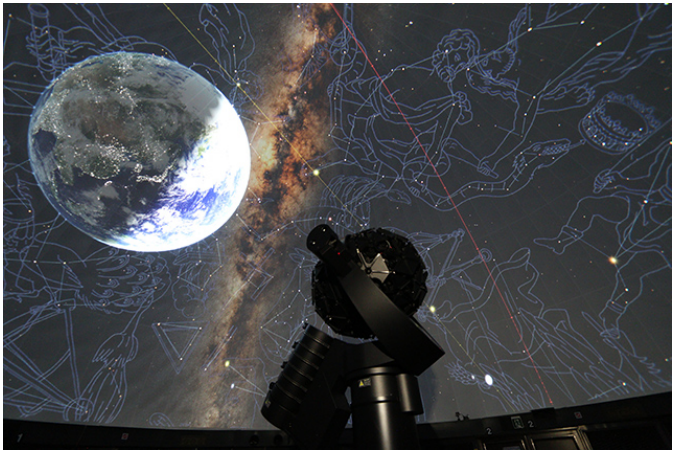
コニカミノルタプラネタリウム株式会社　営業統括部 営業グループ　九里 翼

当社はこの１年間で様々な種類の新作コンテンツを制作してまいりました。今大会では、1年間の取組みや制作進行中の作品について紹介させていただきます。御覧いただきます映像につきましては、今夏リリース予定「プラネタリウム　ちびまる子ちゃん　それでも地球はまわっている」のトレーラー映像はじめ、新作コンテンツの一部をご紹介させていただきます。

「アストロアーツの活動報告 2018」

株式会社アストロアーツ　上山治貴

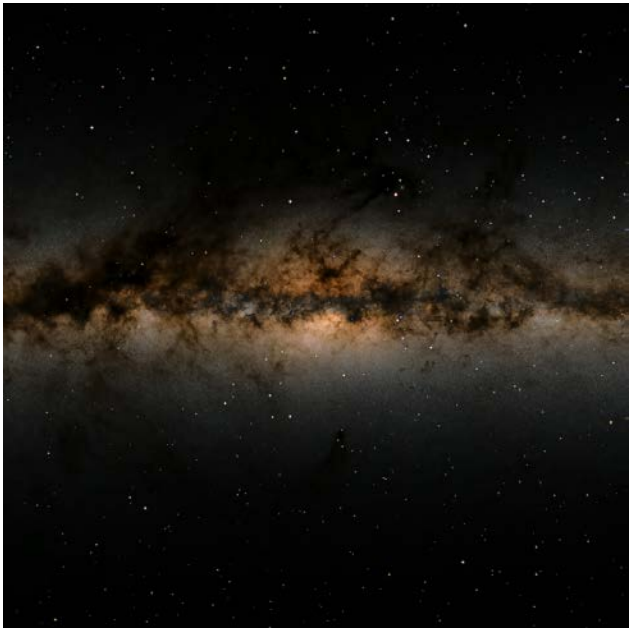
アストロアーツは今年度、和歌山市立こども科学館様向けにコニカミノルタプラネタリウム様のコスモリープ、松本市教育文化センター様向けに五藤光学研究所様のオルフェウスと連動したシステムを納品いたしました。これまでのステラドームの使い勝手をそのままに、国内３大メーカーの光学式に対応いたしました。ステラドームプロの光学式連動システムは、光学式の星座絵とデジタルの星座絵を混在させて投影するなど柔軟な運用が可能です。本活動報告では、その仕組みを解説させていただきます。



和歌山市立こども科学館

最新データを活用した好奇心をくすぐるプラネタリウム

株式会社アストロアーツ　髙野美南海　豊田哲也



プラネタリウムの解説の定番は、なんといっても星座や神話のお話。しかし、プラネタリウムというシステム（ソフト・ハード・投影技術）に込められている知識・知恵、そしてデータは膨大で、星座や神話だけではもちろんありません。

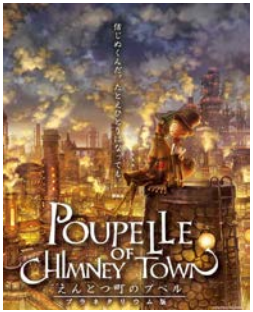
また、フットワークの軽いデジタルプラネタリウムをうまく使えば、ニュースやネットでトレンドになる天文の話題を素早く投影に取り入れることが可能になります。

この発表では、プラネタリウムで見ることのできる星空の裏側に込められた最先端の知見や、最新の話題を活用して、知的好奇心を刺激する投影を考えてみたいと思います。

D&Dピクチャーズ 2019新作ラインナップ

株式会社Ｄ＆Ｄピクチャーズ 室田・山口

Ｄ＆Ｄピクチャーズの２０１９年新作ラインナップをご案内致します。



えんとつ町の
プペル

タッチザ
スター

スペース
ヒーローズ

しまじろうと
ながれぼしの
ねがいごと

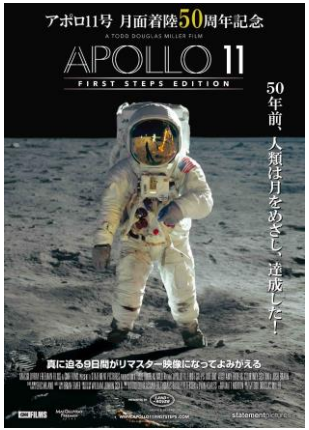
忍たま乱太郎の
宇宙大冒険 with
コズミックフロン
ト☆ＮＥＸＴ
ブラックホールで
危機一髪!?の段

★この他にも多数の作品をダイジェストでご紹介！

さらい 2019　新作のご紹介

株式会社さらい　森沢真紀

2019 年の新作と、完成目前の制作進行中の作品についてご紹介します。



アポロ 11
月面着陸 50 周年記念作品

プラネタリウム版
生命大躍進

オーシャン
青い海の仲間たち

おおきなぞうと
あっちゃんの星

エクスプローラーズ・ジャパン㈱　2019 年配給番組・事業紹介

エクスプローラーズ・ジャパン㈱　川村総一

2019 年の新作を中心に、当社で制作・配給しているプラネタリウム番組や
展示企画イベント、地域活性化、音声翻訳システム事業についてもご紹介します

プラネタリウム番組

ごん

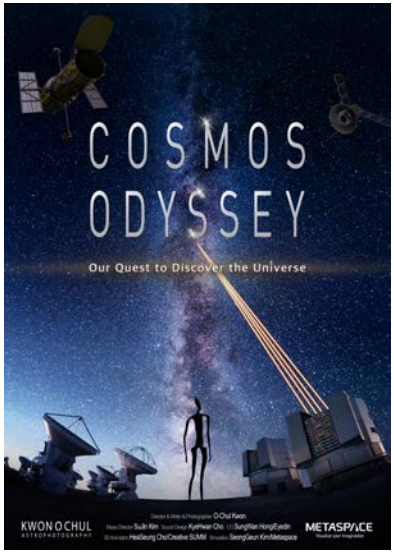
GON, THE LITTLE FOX.

キュートリウム
CUTErium
プロジェクト

プラネタリウム音声翻訳システム

新作「Cosmos Odyssey～宇宙を見つめる探求の旅～」

Metaspace　朴 淳昶



フルドーム作品「Cosmos Odyssey～宇宙を見つめる探求の旅～」が今年４月に韓国で完成しました。５月にはイエナ（ドイツ）、６月にはブルノ（チェコ）で開催されるフルドームフェスティバルで世界初上映されます。

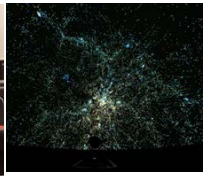
日本語版のナレーションは坂本真綾さんが勤めます。東京でも近々完成試写会を行う予定です。

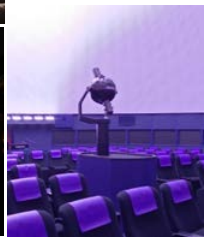
ベンダー発表では番組のダイジェストをご覧いただきます。ビッグバンから現在までの時間と空間。これまで人類がどのようにして宇宙を理解しようとしてきたのか。アートワークや天文シミュレーションなども使いながら、世界の様々な天体観測施設を紹介する中、日本のすばる望遠鏡やスーパーカミオカンデも登場します。また、ブースでは資料もご用意しております。是非お気軽にお声かけください。

ＧＯＴＯ ＮＯＷ ２０１９

株式会社五藤光学研究所／GOTO INC

ここ１年の五藤光学の納入実績や機器システムの内容などをご報告すると共に、今後の予定などをご紹介いたします。





Amateras Server システムのご紹介

株式会社オリハルコンテクノロジーズ 高幣俊之

今年２月に開催された第９回国際科学映像祭ドームフェスタでは、最新の AmaterasServer（アマテラスサーバー）を活用して４０を超えるドーム映像作品が上映されました。

・Amateras の技術を詰め込んだＰＣ１台だけで、4K プロジェクター５台投影に対応
・時間のかかる事前スライス作業は一切必要なし。Dropbox でファイルを集めるだけ
・４Ｋドーム映像をリアルタイムスライスし、７Ｋ解像度にアップコンバートして上映
・８Ｋドーム映像のリアルタイムスライス再生（8Kx8K 動画再生）も披露
・すべての作品において一切のカクツキ・ズレのない完璧な上映を実証

これに加えて、

・StellaDomePro のシームレスな統合
・J-Walt 氏のインタラクティブなドームアートパフォーマンス

も実現し、多目的利用ができるドームシアターシステムを完璧な形で実証することができました。

今回の発表では、さらに進化した最新の Amateras Server のご紹介と、これをプラネタリウムに組み込む様々なメリットについて、また５年後、１０年後のあらゆる要望に応える万能のドームシステムを「いま」作る方法についてお話しします。

2019 夏公開・25 分版 『ハナビリウム』 花火ってなんであるの？ のご紹介

株式会社丸玉屋　岩野 成

花火師が製作したプラネタリウム番組。
「五千発の花火」を花火師の目線で収録した奇跡の実写映像である。日本の花火には 400 年の歴史がある。そこには、火薬を、人を殺める為の物から、人が愉しむ為の物へと変貌させた大切な物語が眠っている。紐解かれてこなかったこの物語を感動体験と共に伝承する。花火の真下は、保安上、花火師しか立ち入れない。ここに潜む未知なる体験は、ドーム空間でこそ再現可能である。想像を超える花火の世界を届ける。

本作品の一部は、第 7 回国際科学映像祭において、「優秀賞」と「ベストインパクト賞」を受賞している。

声の出演：太田葵・北原十希明・田中泯
約 25 分・4K・5.1ch サラウンド・2019 年 5 月末完成

スターライトスタジオ 2019 新規制作コンテンツ・番組の紹介

合同会社スターライトスタジオ　松島 幸子

（この行には記入しないでください）
当スタジオは、科学の面白さを伝えることに重きを置いたドーム映像・番組の制作を続けています。
　加えて、ドームで開催されるイベントやコンサート等に活用できる SP(ショートピース) も幅広く制作しており、今回も新たな全天 CG コンテンツや作品を紹介いたします。

■新番組『ユニバーサル・ヒーリング 美しき惑星』『月世界』
　昨年の大会で発表した『ユニバーサル・ヒーリング』は、『美しき惑星』というメインタイトルで完成し配給を開始いたしました。奥行きのある映像、ゆったりとしたテンポ、心地よさを第一に感じてもらうため、ナレーションの無い音楽のみの構成となっています。
　『月世界』は、アポロ 11 号の月面着陸を主に扱う内容を変更し、月の世界をプラネタリウムで再現する作品として今春に制作完了し、4 月から配給を開始しました。もし月面に降り立ったら、そこはどんな世界なのか？月の自転・公転・重力から月の世界を科学的に提示します。
　大会では各種 SP と新番組を紹介するドームデモを予定しています。

㈱五藤光学研究所　新作配給番組 2019-2020

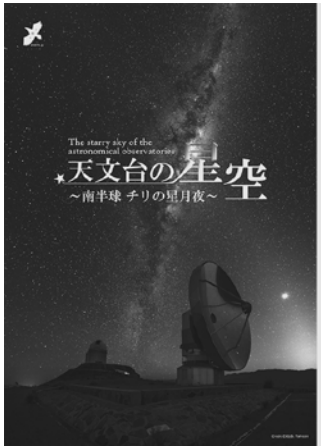
株式会社五藤光学研究所　鬼嶋清美

五藤光学研究所の 2019 年から 2020 年にかけてリリース予定の新作配給番組をご案内いたします。今回は、弊社制作の新作『星屑の鉱石ラジオ』『天球のものがたり MY 星座にチャレンジ』『ダイナソーアート～恐竜絵師が描く復元画の世界～』『Deep Space』。
国内プロダクションとの制作による配給番組『星の降る夜に』『宇宙のひみつがわかるえほん』『ハナビリウム』『いきもの目線』。
海外制作の日本語版配給番組『マーズ 1001 火星に舞い降りる日』『ねずみと森のなかまたち ～お月さまを食べたのだぁれ？～』『アナザー・アース ～私の部屋が宇宙になった夜～』『American West』など多彩なラインナップをご紹介いたします。

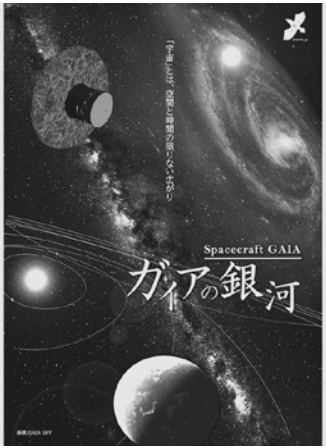
合同会社アルタイル　最新配給作発表

合同会社アルタイル　加藤 治

2018 年から 2019 年に配給を開始した以下の４作品のトレーラーをご覧いただきます。



天文台の星空
合同会社アルタイル



ガイアの銀河
合同会社アルタイル

見上げた空のその先に
田島秀樹事務所（有）

太 陽
ヨーロッパ南天天文台

合同会社アルタイル　番組配給について

合同会社アルタイル　加藤 治

合同会社アルタイルは、今年で創業５周年を迎えることができました。これもひとえに皆様のご愛顧とご支援によるものと深く感謝申し上げます。

今回の発表では、弊社の主力事業の一つであるプラネタリウムの番組配給について、現在の配給状況や配給コンセプトなどを紹介させていただきます。

皆様の施設での番組選考の一助になれば幸いです。

プラネタリウムの番組の配給サイト

Altair Distribution

https://altairllc.jp/distribution/

コニカミノルタプラネタリウムの取り組み 2018－2019

コニカミノルタプラネタリウム株式会社　営業統括部　藤掛曜平

2018 年は当社にとって、とても大きな新しいチャレンジを行った年になりました。
2018 年 12 月 19 日に、あの東日天文館があった東京・有楽町の地に 3 番目の直営館として「コニカミノルタプラネタリア TOKYO」をオープンしました。直営初のツインドームや VR、カフェも楽しめる新しいプラネタリウムエンターテインメント施設として様々な媒体に取り上げられ、多くのお客様に来場いただいています。その施設内容等についてご紹介します。
そしてこの 1 年間、様々なプラネタリウム施設の「RENOVATION」を実施させていただきました。
当社の機器を導入いただいた施設のご紹介と、これからの当社の取り組みについてもご紹介します。

「星の降る夜に」の制作について

大阪市立科学館　飯山青海

大阪市立科学館は、有限会社ライブ様、株式会社五藤光学研究所様と共同で、全天周プラネタリウム番組「星の降る夜に」を制作いたしました。

このプログラムの特徴としては、

・テーマは流星と流星群の科学
・流星群と彗星のつながり、太陽系内での位置づけを紹介。
・しし座流星群の大出現(1833 年)並みの流星雨を映像で再現。
・大阪市立科学館での上映だけではなく、他館への配給を見据え、ロング版(23 分)・ショート版(19 分)の 2 バージョンを制作。ショート版ではタイトル場面をカットしました。
・単に知識を伝えるのではなく、疑問を抱き、考えて、理解に到達する、という「科学する心」を伝えるシナリオ。

などの点があります。それぞれについて、製作上工夫した点をご紹介いたします。

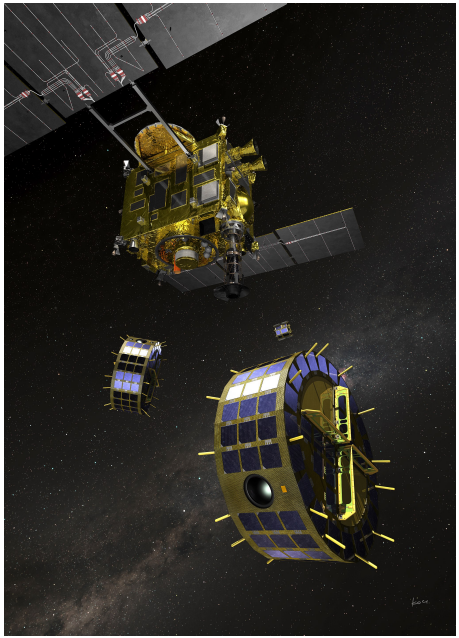
はやぶさ２「リュウグウパック：タッチダウン篇」＆　新作発表

有限会社 ライブ　上坂浩光

リュウグウで探査を続けている小惑星探査機はやぶさ2。そのミッションをいち早くプラネタリウムに届けるべく制作を続けてきました「リュウグウパック」ですが、その最新版である「タッチダウン篇」が5月にリリースされました。おかげさまで多くのプラネタリウム館様にご購入いただき、生解説等でご利用いただいています。ベンダー発表ではその最新映像をプラネタリウムでご覧にいれます。

また、新作としてまして、流星群の科学を扱ったフルドーム映像作品「星の降る夜に～流星群の正体に迫る」もご紹介します。今まであるようでなかった流星群を扱った作品で、少年と老科学者の心温まるストーリーを軸に、多くの年齢層にアピールできる作品になっています。

そしてプレゼンの最後には、次回作の製作発表も行う予定です。ご期待ください！



「ミネルバII＆マスコット篇」より